

大牟田市立中友小学校



1 学習に取り組んでいる主な分野

☒ 生物多様性	☒ 海洋	☐ 防災・減災	☐ 気候変動
☐ エネルギー	☒ 環境	☐ 文化多様性	☒ 世界遺産・文化財
☒ 国際理解	☒ 平和	☒ 人権	☐ ジェンダー平等
☒ 福祉	☐ 生産と消費	☐ その他（ ）	

2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、「地域とともに、未来につながる中友」をテーマに、ユネスコスクールが重点的に取り組む持続可能な開発および持続可能なライフスタイルを踏まえ、社会の変化に対応して自ら学ぼうとする意欲と態度をもち、問題を解決する力を身に付け、自他の幸福な人生、より良い未来を実現しようとする子どもを育成することを目指している。

本年度は、「中友ハッピータウンプロジェクト」をもとに生活科・総合的な学習の時間を中心によりよい中友のまち（故郷）づくりを目指して学習を進めた。



3 特徴的な活動事例の紹介

○2年生「レッツゴー町たんけん」 ○5年生「みんながつながる中友校区を目指して」

2年生では、中友校区にある銀座通商店街で開催される十日市を見学したり、働く人や買い物に来ている地域の方に取材したりしたことをもとに、家族や他学年に十日市の魅力をPRすることを通して、十日市を支える人々の思いや考えのよさに気付くことができ、自分たちの住むまちに愛着をもち、まちの人・もの・ことに豊かに関わることもできた。（SDG 1 1）

5年生では、子ども民生委員活動として、一年間を通して民生委員さんと共に地域の高齢者宅を訪問したり、ほっとあんしんネットワーク模擬訓練に参加したりした。（SDG 3）



○ 4年生「大牟田川調査隊」

4年生では、中友校区を流れている大牟田川の環境を調査したり、汚れていた過去や、きれいな大牟田川にするための工場・地域・行政の取組を知ったりすることで、川の環境の変化が自分たちの生活と深く関わっていることを捉え、地域の環境を守るために自分たちにできることを考え、進んで行動しようとすることができた。また、市内5校と学習したことを交流（5校合同川サミット）し、目的に応じて情報を取捨選択し、発信することもできた。（SDG 14）



3 今後の活動計画

令和5年度も本校では、「中友ハッピータウンプロジェクト」を中核に据え、生活科・総合的な学習の時間を中心によりよい中友のまち（故郷）づくりを目指して学習を進めていきたい。

また、子どもたちが継続的につながり、関わりを深める課題解決活動ができるようにするとともに、主体的な学びが展開できるように、6年間を通した単元の工夫をしていきたい。

具体的には、①低学年では身近な地域の人・もの・ことにかかわる学習、②中学年では、福祉や地域の環境にかかわる学習、③高学年では、地域の福祉や文化、歴史にかかわる学習、地域を元気にする活動を計画していく。